

平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ラ・アトレ

コード番号 8885 URL <http://www.lattrait.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 脇田 栄一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理部長

(氏名) 島田 隆浩

TEL 03-5405-7300

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	913	△33.4	41	△55.5	4	△88.5	5	△89.1
25年12月期第2四半期	1,372	—	92	—	41	—	49	—

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 5百万円 (△89.1%) 25年12月期第2四半期 49百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	2.00	1.55
25年12月期第2四半期	18.34	14.18

当社は、平成24年12月期より決算期を毎年3月31日から毎年12月31日に変更しております。これに伴い、平成25年12月期第2四半期(1月から6月まで)と、比較対象となる平成24年12月期第2四半期(4月から9月まで)の月度が異なるため、平成25年12月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第2四半期	4,246	507	11.8
25年12月期	3,767	502	13.2

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 501百万円 25年12月期 496百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,200	△12.7	206	11.0	120	27.5	150	46.8	55.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年12月期2Q	2,714,000 株	25年12月期	2,714,000 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

26年12月期2Q	5,286 株	25年12月期	5,200 株
-----------	---------	---------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期2Q	2,708,756 株	25年12月期2Q	2,705,569 株
-----------	-------------	-----------	-------------

当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結貸借対照表関係)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	14
4. 補足情報	16
(1) 生産、受注及び販売の状況	16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における首都圏の新築マンション発売戸数は、消費増税による駆け込み需要の反動減や、それを見越したデベロッパーの供給減等により前年同期比を大きく下回りました。ただし、契約率は好不調の目安となる70%を17カ月連続で上回っており、堅調な需要は引き続いております。

一方、東日本不動産流通機構調べによる首都圏中古マンション市場は、消費増税後の成約件数が前年同期比マイナス11.9%と減少いたしました。前年はアベノミクス効果等により例年になく好調であったことため反動が現れましたが、件数は一昨年同期を上回っており、需要は底固い状況が続いております。

このような環境の中、当社は引き続き実需の根強い戸別リノベーションマンション事業に注力するとともに、新築マンションの販売代理事業を推進いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高及び損益の状況は以下のとおりとなりました。

なお、セグメント間の内部売上は除いております。

セグメント別売上高の概況

セグメント	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	構成比	前年同期比
	千円	千円	%	%
不動産販売事業	1,233,153	772,198	84.5	△37.4
（新築不動産販売部門）	(460,777)	(14,804)	1.6	△96.8
（再生不動産販売部門）	(772,376)	(757,394)	82.9	△1.9
不動産管理事業部門	135,883	124,425	13.6	△8.4
その他	3,077	16,981	1.9	451.8
合計	1,372,114	913,605	100.0	△33.4

①売上高

(i) 新築不動産販売部門では、販売代理業務に伴う販売代理手数料収入等により、売上高14百万円（前年同期比96.8%減）となりました。また、セグメント利益は6百万円（同89.9%減）となりました。

(ii) 再生不動産販売部門では、a) 戸別リノベーション販売部門において、リノベーションマンションを18戸引渡したことにより、売上高757百万円（同1.9%減）となりました。またセグメント利益は68百万円（同5.9%減）となりました。

(iii) 不動産管理事業部門は、管理物件の賃貸収入等により売上高124百万円（同8.4%減）となりました。またセグメント利益は28百万円（同25.9%減）となりました。

(注) セグメント利益とは、各セグメントの売上総利益から、販売費用及び営業外費用を差し引いたものであります。

②営業利益

販売費及び一般管理費は148百万円（同0.2%減）となりました。

その結果、営業利益は41百万円（同55.5%減）となりました。

③経常利益・四半期純利益

支払利息36百万円（同1.4%増）、支払手数料7百万円（同37.4%減）を中心に営業外費用が48百万円（同6.2%減）となった結果、経常利益は4百万円（同88.5%減）、四半期純利益は5百万円（同89.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ479百万円増加し、4,246百万円となりました。これは、仕掛販売用不動産が900百万円増加したこと、販売用不動産が411百万円増加したこと、有形固定資産が933百万円減少したこと等が主な原因であります。

また、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ473百万円増加し、3,738百万円となりました。これは短期借入金が864百万円増加したこと、長期借入金が430百万円減少したこと等が主な原因であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ5百万円増加し、507百万円となりました。これは、四半期純利益を5百万円計上したこと等が主な原因であります。

②キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ338百万円の増加となり、479百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失13百万円、たな卸資産の増加1,312百万円等により915百万円の資金支出（前年同四半期は42百万円の資金支出）となりました。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の売却による収入929百万円、有形固定資産の取得による支出35百万円等により883百万円の資金獲得（前年同四半期は22百万円の資金支出）となりました。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加864百万円、長期借入金の返済による支出598百万円等により370百万円の資金獲得（前年同四半期は118百万円の資金獲得）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の業績予想につきましては、平成26年2月14日付の「平成25年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表した数値からの変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	140,284	479,167
売掛金	10,982	6,118
販売用不動産	507,694	919,521
仕掛販売用不動産	-	900,374
その他	406,045	170,776
貸倒引当金	△900	△900
流動資産合計	1,064,107	2,475,057
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,095,733	775,960
土地	1,538,284	924,658
その他(純額)	2,193	1,770
有形固定資産合計	2,636,211	1,702,389
無形固定資産		
その他	2,471	2,181
無形固定資産合計	2,471	2,181
投資その他の資産	61,672	61,794
固定資産合計	2,700,356	1,766,364
繰延資産	2,640	4,709
資産合計	3,767,104	4,246,131
負債の部		
流動負債		
買掛金	93,642	79,427
短期借入金	505,010	1,369,120
1年内返済予定の長期借入金	410,477	350,484
未払法人税等	5,492	926
その他	283,876	432,376
流動負債合計	1,298,499	2,232,333
固定負債		
長期借入金	1,716,881	1,286,729
その他	249,679	219,651
固定負債合計	1,966,561	1,506,380
負債合計	3,265,060	3,738,714
純資産の部		
株主資本		
資本金	251,830	251,830
資本剰余金	141,650	141,650
利益剰余金	104,690	110,110
自己株式	△1,607	△1,647
株主資本合計	496,564	501,943
新株予約権	5,480	5,473
純資産合計	502,044	507,417
負債純資産合計	3,767,104	4,246,131

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
売上高	1,372,114	913,605
売上原価	1,130,776	723,848
売上総利益	241,337	189,757
販売費及び一般管理費	148,975	148,639
営業利益	92,362	41,117
営業外収益		
受取利息	53	48
受取配当金	36	110
受取手数料	-	9,523
雑収入	406	2,059
営業外収益合計	495	11,742
営業外費用		
支払利息	36,404	36,901
支払手数料	12,158	7,610
株式交付費償却	499	499
社債発行費等償却	367	367
その他	1,856	2,718
営業外費用合計	51,287	48,097
経常利益	41,570	4,761
特別利益		
新株予約権戻入益	-	6
特別利益合計	-	6
特別損失		
固定資産除却損	293	-
固定資産売却損	-	18,151
特別損失合計	293	18,151
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	41,277	△13,383
法人税、住民税及び事業税	1,784	179
法人税等調整額	△10,129	△18,982
法人税等合計	△8,344	△18,802
少数株主損益調整前四半期純利益	49,621	5,419
少数株主利益	-	-
四半期純利益	49,621	5,419

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	49,621	5,419
その他の包括利益	-	-
四半期包括利益	49,621	5,419
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	49,621	5,419
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整 前四半期純損失(△)	41,277	△13,383
減価償却費	28,411	28,237
受取利息及び受取配当金	△89	△159
支払利息	36,404	36,901
支払手数料	12,158	7,610
株式交付費償却	499	499
社債発行費等償却	367	367
新株予約権戻入益	-	△6
売上債権の増減額(△は増加)	2,342	4,864
たな卸資産の増減額(△は増加)	△167,823	△1,312,201
共同事業出資金の増減額(△は増加)	△4,600	△17,579
仕入債務の増減額(△は減少)	39,893	△14,215
未払消費税等の増減額(△は減少)	△3,851	30,261
固定資産除却損	293	-
固定資産売却損益(△は益)	-	18,151
その他	13,341	362,545
小計	△1,374	△868,105
利息及び配当金の受取額	89	159
利息の支払額	△37,740	△42,873
法人税等の支払額	△3,152	△4,481
営業活動によるキャッシュ・フロー	△42,179	△915,301
投資活動によるキャッシュ・フロー		
積立預金の預入による支出	△6,000	△7,000
出資金の払込による支出	△5,700	△1,463
有形固定資産の取得による支出	△12,090	△35,958
有形固定資産の売却による収入	-	929,320
貸付金の回収による収入	808	893
その他	312	△1,936
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,670	883,855
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	186,128	864,110
長期借入れによる収入	40,000	108,000
長期借入金の返済による支出	△109,722	△598,145
新株予約権の行使による株式の発行による 収入	3,660	-
株式の発行による支出	-	△1,856
新株予約権の発行による支出	-	△1,080
自己株式の取得による支出	-	△40
リース債務の返済による支出	△1,615	△659
財務活動によるキャッシュ・フロー	118,450	370,328
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	53,600	338,882
現金及び現金同等物の期首残高	110,450	140,284
現金及び現金同等物の四半期末残高	164,050	479,167

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

保証債務

連結会社以外の会社の金融機関からの借入に対して、次のとおり債務保証を行っております。

前連結会計年度 (平成25年12月31日)		当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)	
—	—千円	G H I 合同会社	2,200,000千円
計	—千円	計	2,200,000千円

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	新築不動産 販売部門	再生不動産 販売部門	不動産管理 事業部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	460,777	772,376	135,883	1,369,037	3,077	1,372,114
セグメント間の内部売上高 又は振替高	20,351	—	—	20,351	27,442	47,793
計	481,128	772,376	135,883	1,389,388	30,519	1,419,908
セグメント利益	62,376	72,417	38,665	173,459	25,077	198,536

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リフォーム事業、損害保険の代理店事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	173,459
「その他」の区分の利益	25,077
セグメント間取引消去	△47,793
全社費用(注)	△109,173
四半期連結損益計算書の経常利益	41,570

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び営業外費用であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	新築不動産 販売部門	再生不動産 販売部門	不動産管理 事業部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,804	757,394	124,425	896,623	16,981	913,605
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	21,233	21,233
計	14,804	757,394	124,425	896,623	38,215	934,839
セグメント利益	6,287	68,111	28,650	103,050	33,198	136,248

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リフォーム事業、損害保険の代理店事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	103,050
「その他」の区分の利益	33,198
セグメント間取引消去	△21,233
全社費用(注)	△110,252
四半期連結損益計算書の経常利益	4,761

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び営業外費用であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(第三者割当による新株式の発行)

当社は、平成26年8月1日開催の臨時株主総会において、第三者割当による新株式の発行（有利発行）について決議し、平成26年8月4日に払込みが完了いたしました。

1. 発行する株式の種類及び数	普通株式1,012,500株																										
2. 発行価額	1株につき400円																										
3. 発行価額のうち資本へ組入れる額	1株につき200円																										
4. 発行総額	405,000,000円																										
5. 募集等の方法	第三者割当の方法による。 割当先及び割当株式数 <table> <tr> <td>矢吹満</td><td>375,000株</td></tr> <tr> <td>株式会社フジヒサハウジング</td><td>125,000株</td></tr> <tr> <td>U B I 株式会社</td><td>125,000株</td></tr> <tr> <td>東京洋行株式会社</td><td>75,000株</td></tr> <tr> <td>サマーバンク合同会社</td><td>75,000株</td></tr> <tr> <td>武藤伸司</td><td>75,000株</td></tr> <tr> <td>株式会社フジトミ</td><td>25,000株</td></tr> <tr> <td>株式会社リバティーネット</td><td>25,000株</td></tr> <tr> <td>株式会社ジーフィールド</td><td>25,000株</td></tr> <tr> <td>中後正雄</td><td>25,000株</td></tr> <tr> <td>橋川隆一</td><td>25,000株</td></tr> <tr> <td>山本裕子</td><td>25,000株</td></tr> <tr> <td>株式会社タワーハウス管理</td><td>12,500株</td></tr> </table>	矢吹満	375,000株	株式会社フジヒサハウジング	125,000株	U B I 株式会社	125,000株	東京洋行株式会社	75,000株	サマーバンク合同会社	75,000株	武藤伸司	75,000株	株式会社フジトミ	25,000株	株式会社リバティーネット	25,000株	株式会社ジーフィールド	25,000株	中後正雄	25,000株	橋川隆一	25,000株	山本裕子	25,000株	株式会社タワーハウス管理	12,500株
矢吹満	375,000株																										
株式会社フジヒサハウジング	125,000株																										
U B I 株式会社	125,000株																										
東京洋行株式会社	75,000株																										
サマーバンク合同会社	75,000株																										
武藤伸司	75,000株																										
株式会社フジトミ	25,000株																										
株式会社リバティーネット	25,000株																										
株式会社ジーフィールド	25,000株																										
中後正雄	25,000株																										
橋川隆一	25,000株																										
山本裕子	25,000株																										
株式会社タワーハウス管理	12,500株																										
6. 払込期日	平成26年8月4日																										
7. 資金の使途	新規不動産プロジェクトの取得費用																										

(第三者割当による新株予約権の発行)

当社は、平成26年8月1日開催の臨時株主総会において、第三者割当による新株予約権の発行（有利発行）について決議し、平成26年8月4日に払込みが完了いたしました。

1. 新株予約権の名称	株式会社ラ・アトレ第5回新株予約権
2. 募集等の方法	第三者割当の方法による
3. 新株予約権の発行価額の総額	3,240,000円（新株予約権1個当たり800円）
4. 新株予約権の総数	4,050個（新株予約権1個当たり100株）
5. 新株予約権の目的となる株式の種類及び数	普通株式405,000株
6. 権利行使価額	1株当たり450円
7. 資本組入額	会社計算規則第17条第1項の規定に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とする（計算の結果1円未満の端数を生じる場合はその端数を切り上げた額とする）。
8. 払込期日及び割当日	平成26年8月4日
9. 権利行使期間	平成26年9月1日から平成29年8月31日

10. 割当先及び割当新株予約権総数	矢吹満	1,500個
	株式会社フジヒサハウジング	500個
	U B I 株式会社	500個
	武藤伸司	400個
	東京洋行株式会社	300個
	サマーバンク合同会社	300個
	株式会社リバティーマネット	100個
	株式会社ジーフィールド	100個
	中後正雄	100個
	橋川隆一	100個
	山本裕子	100個
	株式会社タワーハウス管理	50個
11. 資金の使途	賃貸不動産取得費用	

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①不動産販売事業における当第2四半期までの契約進捗状況

(i) 契約高及び契約残高(受注高及び受注残高)

(単位:千円)

当第2四半期	
平成26年12月期 第2四半期 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	
契約高	契約残高
825,080	100,090

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(ii) 契約進捗率(注)

(単位:千円)

当第2四半期 売上計上分	757,394
当第2四半期 契約済売上計上予定分	100,090
合計	857,484

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。